

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と20年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	(組合)優良建築物等整備事業補助事業	所管	まちづくり計画部中心市街地整備課
			TEL 2998-9366

事業目的 (何の為に 行うか)	「銀座地区」(約16ha)は、商業の活性化及び住環境の整備改善が必要なことから、地元住民が主体となって行う建築物の共同化事業に本事業を適用することによって、良好な市街地環境の形成並びに都市型住宅の供給を図る。
-----------------------	--

事業の 具体的 内容	計画 全体	「銀座地区」において、建築物の共同化事業によって創出された公開空地の整備や建築物の共同施設等の整備のうち、一定の補助対象整備について、予算の範囲内で1/3を限度に補助金(国1/6・市1/6)を事業者に交付する。
	平成 19 年度	19年度は寿町南A地区において除却工事が実施された。また、20年度以降に実施される事業について、施行者と継続的に具体的な協議検討を行っている。

事業の 推進状況	進捗率	～平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	終了予定年度
		22.3	22.3	22.3	24.6	26.5	26.5	平成 0 年度
		見込まれる総事業費(千円)		7,638,660		事業開始からの累計額(千円)		6,785,520

H19 経費	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	11,280	32,980	97.3

成果 (結果として どうなったか)	成果指標名	説明(計算方法等)	目標値	実績	達成率
	整備面積	銀座地区の内、優良建築物等整備事業により整備された面積	3.55 単位 ha	3.55 単位 ha	100.0 単位 %

今後の 方向性 (所管の 意見)	◎事業計画の見直しの必要性・・・ 有り * 無し ◎事業実施方法の見直しの必要性・・・ * 有り 無し
	◎総事業費見直しの必要性・・・ 有り (増額 減額 休止 終了) * 無し

今後の 方向性 (二次評 価の意 見)	二次評価実施の有無		* 有り⇒下記評価へ		無し⇒終了	
	総合 評価	拡充 縮小 統合	* 改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕	終了
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

平成 20 年度事務事業評価表(公共事業用)

事務事業名	担当	部課コード	060500	TEL	2998-9366
事業コード 060502	(組合)優良建築物等整備事業補助事業	まちづくり計画部中心市街地整備課			
開始年度	平成 3 年度	→	終了年度	平成 年度	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 土地利用	<input type="checkbox"/> 土木建設	<input type="checkbox"/> 建築	<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 単独
根拠法令	優良建築物等整備事業制度要綱(国土交通省) 所沢市優良建築物等整備事業実施要綱				
分野別計画・指針	所沢市まちづくり基本方針、所沢市中心市街地活性化基本計画、所沢都市計画都市再開発の方針等				
関連・類似事業	(機構)元町北地区第一種市街地再開発事業(当課)				
総合計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	2節 市街地整備	中柱
				1 市街地開発事業の推進	小柱
				(3) 市街地再開発事業等の推進	
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 34 位				
	・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○				
行政改革大綱における行動計画への位置づけ					
コード	事務事業見直しの推進	コード		コード	
3261					
事業開始の背景	所沢駅西口再開発事業の開始や、市庁舎をはじめとする公共公益施設の並木地区への移転計画を契機に、銀座商店街において商業の活性化を目指したまちづくりの取り組みが始まった。市では、地元住民参加のもと中心市街地再開発事業街区整備基本計画を昭和63年に策定し、平成元年度から本事業を適用する共同化事業の取り組みがスタートした。				

②事業の概要	目的(何のために行うのか、具体的に)
	「銀座地区」(約16ha)は、商業の活性化及び住環境の整備改善が必要なことから、地元住民が主体となって行う建築物の共同化事業に本事業を適用することによって、良好な市街地環境の形成並びに都市型住宅の供給を図る。
	事業開始後の環境変化(人口推移等の社会経済情勢の変化、自然環境の変化等)と対応
	当初は、県道(銀座通り)沿いの敷地内に歩行空間を設けて誘導用ブロック(通称点字ブロック)の敷設を誘導していたが、本事業が各所で進む中、整備済み地区と未整備の地区において誘導用ブロックの連続性を保つ必要性が生じた。そのため、バリアフリー対応の観点から、誘導用ブロックの敷設は県道の歩道部分に設置することに統一し、誘導用ブロックに連続性をもたせた。
内容	事業の具体的な内容及び実施方法
	計画 「銀座地区」において、建築物の共同化事業によって創出された公開空地の整備や建築物の共同施設等の整備のうち、一定の補全体助対象整備について、予算の範囲内で1/3を限度に補助金(国1/6・市1/6)を事業者に交付する。
H19	寿町南A地区内において、平成20年1月に優良建築物等整備事業に係る既存建築物の除却工事に着手し、同年3月に完了している。

③事業の進捗状況	事業の進捗率(%)	総事業費(予)(千円)														
	<table border="1"> <tr> <th>～平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>終了予定年度</th> </tr> <tr> <td>22.30</td> <td>22.30</td> <td>22.30</td> <td>24.60</td> <td>26.50</td> <td>26.50</td> <td>平成 年度</td> </tr> </table>	～平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	終了予定年度	22.30	22.30	22.30	24.60	26.50	26.50	平成 年度	7,638,660
～平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	終了予定年度										
22.30	22.30	22.30	24.60	26.50	26.50	平成 年度										
	解決すべき課題とその対応策	H19までの事業費累計(千円)														
	本事業の適用地区が同時期に集中することにより、交付する市費補助金が増加することになるため、適用時期を分散させる方策が必要である。そのため、事業者側と事業スケジュールについて、十分な調整を図る必要がある。	6,785,520														

④経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		160,480	0	55,080
	決算(見込み含む)		133,820	11,280	
	正規職員人件費	2.80 人	25,760	2.31 人	21,700
	公債費				
	事業費合計		159,580	32,980	
	財源内訳	一般財源	92,670	27,340	27,540
		国・県支出金	66,910	5,640	27,540
		受益者負担金			
		市債			
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		472.3	97.3	

※「財源内訳」について平成19年度のみ、当初予算の内訳となっており、「正規職員人件費」「公債費」はふくみません。

⑤指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H 20	将来目標
	成果分析	整備面積	ha	3.55	3.55	3.55	15.0
		銀座地区の内、優良建築物等整備事業により整備された面積	実績	3.55	3.55		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
			%	達成率	100.0	100.0	

⑥一次評価	評価項目	評価内容
	妥当性	「銀座地区」は、商業活性化の必要性とともに、都市防災や住環境等の面からの改善整備が急務となっていたことから、これまで整備が進められている。今後についても未整備の地区について、地元住民が主体となって進める建物共同化事業に対して本事業を適用し、良好な市街地環境の形成を図るものである。
	効率性	事業実施手法の効率化及びコスト削減の取り組み
	効果・便益	国の補助金・交付金を導入し、市費負担の軽減を図ると共に、補助対象事業費の精査により、適正な補助金の算定を行なう。
	効果・便益	事業に要する費用と効果(便益)の比較
		建築物の共同化事業において、空地の創出をはじめ建物の不燃化や耐震化を向上させ、安全で快適な居住環境への改善が図られるため、その効果は大きいものとする。
H 20	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)
	平成20年度工事に伴う工事監理・共同施設整備に関する補助採択、補助金交付申請手続きを行う。	寿町南A地区においては地上25階のうち地上10階まで
	適切な21年度事業進行に向けた協議	事業及び補助金の確定
		時期(いつまで)
		平成21年3月
		平成21年3月
⑦二次評価	事業計画の見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り ⇒ 方向性及び今後の <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し ⇒
	事業実施方法の見直しの必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要有り ⇒ 適用事業が一時的に重なることにより、市費補助金の支出が集中することになるため、事業時期を分散させる方策が必要である。 <input type="checkbox"/> 見直しの必要無し ⇒
	総評	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り⇒(<input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了) <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し
	理由	「銀座地区」における地元住民が主体となって取り組む建築物の共同化事業は、都市防災の向上をはじめ、快適・良好な市街地環境の形成に効果が大きいことから、これらの共同化事業を資金面から支援する意義は深く、本補助事業を継続する必要性は高い。なお、補助金支出が一時期に集中しないよう調整・誘導に努めたい。
	評価日	平成20年5月15日
	記入者職氏名	中心市街地整備課長 中留 吉人

⑦二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性												
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了												
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了												
	事前評価	<table border="1"> <tr> <th>部内優先順位</th> <th>非常に高い</th> <th>高い</th> <th>やや低い</th> <th>低い</th> <th>優先度</th> </tr> <tr> <td>8 位</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	部内優先順位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	8 位	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
部内優先順位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度									
8 位	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
	見込まれる貢献度	<table border="1"> <tr> <th>総合計画上位目標</th> <th>市長マニフェスト</th> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	総合計画上位目標	市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>								
総合計画上位目標	市長マニフェスト													
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>													
	理由	<input checked="" type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input checked="" type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業												
	評価理由	密集した旧町市街地の整備としても必要な事業であり、調整の進んだ地区については「引き続き実施」すべきと評価した。												
	評価日	9月1日												

⑧外部評価	《外部評価の実施》	H19 <input type="checkbox"/> H20 <input type="checkbox"/>	※本事業は外部評価の対象になっていません。
	評価		
	対応		

⑨環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード				
⑩実施体系	実施方向					